

☆☆ リレーコラム ☆☆

今年の6月23日、沖縄県では太平洋戦争末期の沖縄戦で亡くなられた人を悼む「慰靈の日」を迎えました。県民の千人に一人にあたる12万人が犠牲になられた地上戦から、80年が経過し、記憶の風化が心配されています。京都でも集会があり、大切な家族5人を失われた女性が「命こそ宝」をテーマに体験談を、そして沖縄の小学生の詩をもとにした絵本の朗読もありました。

その一部をご紹介します。

へいわってなにかな、ぼくはかんがえたよ
かぞくが げんき。
えがおで あそぶ。
ねこが わらう。
おなかが いっぱい。
やぎが のんびりあるいている。
けんかをして すぐになかなおり。
やさしいこころが にじになる。
へいわって うれしいね。
せんそうは おそろしい。
ばくだんが おちてくるこわいあと。
おなかがすいて くるしむこども。
かぞくがしんでしまって なくひとたち。
ぼくはへいわなときにつまれて よかつたよ。
このへいわがずっとつづいてほしい。
と続きます。

この詩は与那国島の当時小学一年生のお子さんによって書かれたもので、『沖縄県全戦没者追悼式』で本人が朗読され、それを聞いていたおじいさん、おばあさんが涙を流されたそうです。

国と国がけんかをしても、すぐ仲直りをして世界中が平和になるといいですね。



ヨムヨムだより No.8

令和7年 12月11日発行

☆☆ 11月の読み聞かせ ☆☆

☆11月 6日 低学年向け（読み手 S）

『ばけくらべ うでくらべ』（大型紙芝居） 作:木村 研

峠にやってきたおばあさん、タヌキがいたずらで化けていたお地蔵さんを、いきなり谷に放りこもうとします。どうなってるの？とびっくりしてるとじつはキツネがおばあさんにはけていたのでした。それから始まる「ばけくらべ」。小さな虫にはけたタヌキとキツネのかくれんぼ。みんなで「も～いいかい？」「ま～だだよ！」と大きな声で言いながら、どこにいるのかを当てっこしました。

この大型紙芝居は、なんと！今から21年も前に、当時の1年生から6年生の児童のみなさんが、ヨムヨムと一緒に、一つずつ色画用紙を手でちぎって、下絵に糊で貼って作ってくれた作品です。とてもていねいに作ってもらえたので、21年たっても色あせたり、はがれたりする事もなく今でも楽しむ事ができます。

☆11月 13日 中・高学年向け（読み手 N）

『ことろのはんぱ』 文:長谷川 摂子 絵:川上 越子

山に住むといわれている「ことろのはんぱ」にさらわれた兄ちゃんを、山の神さんに助けてもらいて山へ行く女の子。

勇気ある姿に、聞いてる子ども達も達と一緒に「どうぞみんな無事で」と願ってくれているようでした。

◆ 読み聞かせヨムヨム ◆

毎月2回、中間休みの10時15分から10時30分まで、多目的室でおこないます。

児童のみなさん、聞きにきて下さいね。

▼▼ 次回の予定 ▼▼

1月 8日(木) 低学年むけ

1月 22日(木) 中・高学年むけ

◆ごいっしょに ヨムヨムしてみませんか？◆

朱二小ヨムヨムでは、メンバーを募集しています。毎月2回、中間休みに行う読み聞かせや、ヨムヨムだよりの発行などの活動をしています。少しでもご関心があればぜひ、ご都合のつく日にご一緒に読み聞かせしませんか？ヨムヨムの見学もしていただけます。

詳しくは、教頭先生までお問い合わせ下さい。
メンバー一同、お待ちしています。

☆☆ 今月のおすすめ絵本 ☆☆

『サンタクロースはおばあさん』

作・絵:佐野洋子

クリスマスが近づくと、神様はサンタクロースを募集します。今年もたくさんの人が集まってきた。その中におばあさんが一人。周りからは笑われ、神様からも「サンタクロースは重労働」と諭されます。

果たしておばあさんは無事サンタクロースになれたのでしょうか？

~~~~~

『もしかしたら名探偵』

作:杉山 亮 絵:中川 大輔

ミルキー杉山の名探偵シリーズは、題名の通り探偵のミルキー杉山が事件を解決していくお話です。とても読みやすくて面白いです。

「事件編」と「解決編」に分かれていて、読者が犯人を推理することが出来る構成になっています。

じっくり読めば犯人やトリックがわかるかも!?